

財団法人セゾン文化財団

1993年度 事業報告書
ANNUAL REPORT 1993

THE SAISON FOUNDATION

1993年4月 1994年3月
April 1993 to March 1994

財団法人セゾン文化財団

1993年度 事業報告書

1993年4月—1994年3月

THE SAISON FOUNDATION

ANNUAL REPORT 1993

April 1993 to March 1994



PAPPA TARAHUMARA "Parade", photo by Katsuji Sato

目次

ごあいさつ	4
1993年度の事業について	6
助成事業	11
現代演劇・舞踊助成	
特別助成	
自主製作事業	25
森下スタジオ	30
会計報告	33
申請の手引	34
役員・評議員	36
事業日誌	39

TABLE OF CONTENTS

PREFACE	5
PROGRAM REPORTS	8
THE GRANT PROGRAM	11
Contemporary Theatre and Dance Grants	
Special Projects Support Grants	
THE SPONSORSHIP PROGRAM	25
MORISHITA STUDIO	30
FINANCIAL REPORT	33
APPLICATION INFORMATION	35
BOARD OF DIRECTORS AND BOARD OF TRUSTEES	37
REVIEW OF ACTIVITIES	39

||| ごあいさつ

現在わが国の経済情勢をみますと、やや明るい兆しが感じられは致しますものの、依然として厳しい不況からの出口は見いだせないままであります。またいわゆる55年体制の崩壊とそれに続く政治的混乱に象徴される見通しのきかない社会状況は、人々にいらだちをもたらしているようにも思われます。

このような時代にあって、新しい価値観を見きわめ世に問うていくことは、私ども民間財団に課せられた責務と申せましょう。国際的な視野に立ち、いたずらに右顧左眄することなく真の創造力を育んでいく姿勢が今ほど必要とされているときはありません。

セゾン文化財団は、従来にもまして芸術文化に深い愛情をもち、開かれた場において継続的にこれを助成していくことを通じて、新しい時代のビジョンの創造にいさかなりとも貢献してまいりたいと考えております。何卒、皆様のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

1994年7月

財団法人セゾン文化財団
理事長 **堤 清二**



PREFACE

Viewing the present economic situation of our country, we cannot yet find a way out from the severe recession though a slightly favorable turn may be indicated. It seems that the collapse of the so-called '55 system and the nonperspective social situation symbolized by subsequent political disorder have made people irritated.

It is our responsibility, a private foundation, to ascertain and appeal the new sense of values in the present world. Now more than ever it is necessary to form an attitude that we must have an international view of things and cultivate true creative power without vacillation.

The Saison Foundation strenuously endeavors to contribute to the creation of visions in the new era through even further devotion to the arts and culture and the consecutive open subsidy thereto. Your understanding and instructions are greatly appreciated.

Seiji Tsutsumi

Chairman

July 1994

助成事業

現代演劇・舞踊助成

▶ 本年度の申請概要

申請件数は全体で延べ210件で、昨年度にくらべて実に77件の増加であった。本年度から公募を開始した「国内劇団の年間活動」への併願分を差し引いたとしても、60件、率にして45%もの急激な伸びである。この背景には巷間言われているように、景気の低迷による企業の文化支援費の削減があるものと思われるが、同時に、助成金を申請すること自体が、わが国においても徐々に日常化しつつあることを示しているとも考えられる。本年度の申請総数のうち、当財団への申請が初めての団体／個人からの申請数が115件あったことは、その意味で申請者の裾野の広がりを裏付けるものである。

ただこれを分野別にみると、件数が大きく伸びているのは「国内劇団の国内公演」(昨年度40件から今年度は95件)のみであり、国際交流活動に関する分野の申請は横這いが微減傾向である。大がかりな海外ツアーやが減り、手堅い規模の国内活動が増えているのは時代の反映であろうか。

内容をみると舞踊関係が60件で、昨年度に引き続き大きなウエイトを占めている。当財団では、現代芸術を支援する立場から、伝統舞踊、民族舞踊、クラシックバレエ等は、原則として対象としない方針をしている。ただ、これらと、いわゆる現代舞踊との境界は極めて微妙であり、対象としうるか否かは申請の受付時に個別に判断せざるを得ない部分が多い。

昨年度から行われている「国内劇団の年間活動に対する助成」に関しては、今年度より正式に公募が開始されたが、大きな反響が得られた。新たに18の団体から密度の濃い意欲的な申請が寄せられ、このような助成方法に対する演劇界の期待を改めて感じさせられた。

また、今年度募集より助成金の使途費目の制約をなくし、収支差損額を上限として、必要とされる金額を申請できるようにした。これにより、申請者は助成金使途費目の指定が厳しい他機関との併願が可能となり、助成対象者は、助成金を各自の自由な裁量のもとに効率的に使用できるようになった。

▶ 選考経過

4月13日に開催された審査委員会においては、本年度以降の現代演劇・舞踊助成の方向性として、作品の創造、公演にかかる基盤整備、および国際交流の促進にさらに焦点を合わせていくことが確認された。

とくに基盤整備に関しては、大きく二つに分けて検討された。ひとつは現代演劇・舞踊界全体の基盤整備を意図した活動に対する支援である。具体的に対象となる活動としては、人材交流、会議、シンポジウム、研究、出版、教育研修などが挙げられるが、本年度はこれらの申請のうち8件が採択された。また、同じ範疇に位置付けられているアートマネジメント等の研修留学への支援については、コロンビア大学ティーチャーズカレッジ・アーツアドミニストレーション・プログラム(ニューヨーク)への派遣留学生として助川たかね氏が選出されたほか、シティ大学(ロンドン)のプログラムで研修中の浦山剛氏への助成も採択された。

もうひとつは、個々の芸術団体レベルで運営基盤を整え、作品の創造環境を改善していくとする活動に対する支援である。現在これに対応したカテゴリーとしては、「国内劇団の年間活動に対する助成」がある。昨年度から3年間をめどに支援を開始している2団体については、事業報告を検討した結果、引き続き支援を行うことが確認された。また新たに、京都を拠点に国際的活動を展開する「ダムタイプ」の年間活動に対しても、支援が開始されることになった。

本年度助成が決定したのは全体で46件であった。審査は分野別に申請者の活動・企画の独創性、実施の適時性、企画の影響力、実現性といった項目に重点がおかれたが、上記の方向性のほか、今回も若い才能に対して出来る限り門戸を開く方針を堅持した。

▶ 対象事業の実施状況

本年度の対象事業は、概ね当初の計画通り行われた。

まず2年度めに入った「国内劇団の年間助成」は、対象となった3団体の、この試みに対する理解と協力もあり、それぞれの団体の特色が反映された内容の濃いものとなった。助成金は、おもに機材や施設の拡充、若手の育成、ネットワークの構築、実験的なプロジェクトへのサポートなどに充当されているが、なかでも「新宿梁山泊」の伊豆山中におけるアトリエ建設は多くのメディアに取り上げられた。また、運営自体に対するサポートのメリットとして、海外公演などの準備が早い段階から可能になった、などの点も報告されている。

留学研修のカテゴリーにおいては、92年度コロンビア大学留学助成対象者の高萩宏氏が帰国後、当財団主催の報告会ほかさまざまな場において、留学経験に基づいたアーツマネジメントの啓蒙普及活動につとめた。アーツマネジメントは、日本では注目されつつもまだ新しい領域であり、わが国の状況に合わせた理論や教育メソッドの構築が試みられている段階である。現在留学中の方々にも、帰国後はこのような形でリーダーシップを發揮して戴くことを期待したい。

また、国際共同創作公演のうち、太田省吾氏による「砂の駅」公演は、演劇界のみならず当財団にとっても、たいへん意義深い事業であった。最初に太田氏から、ヨーロッパにおいて「表現手段としての“沈黙”」の研究および作品化のための準備作業」を行いたい旨の申請があり、これに助成したのが89年のことである。以後ベルリン市の文化機関「ベターニアン」の協力を得ながら、多国籍の俳優陣による作品づくりや公演が行われ（この間、91、92の2年度にわたり助成）、本年度は、日本での公演が実現した。作品は高い評価を得、その後、ウズベキスタンで開催されたタシュケント演劇祭にも参加、最高賞の栄誉にも輝いた。5年に及ぶこのプロジェクトは、継続的支援の重要性、今後の国際交流のあり方、支援する側が負うべきリスクなど、今後の当財団の助成活動を考えるうえで、多くの示唆を残すものであった。

本年度はこのほか、助成対象者のうちシアタープロジェクト東京のデヴィッド・ルヴォー演出の3作品上演に関して読売演劇大賞、優秀女優賞、最優秀スタッフ賞、デヴィッド・ルヴォー氏が紀伊国屋演劇賞など総計8つの賞を、新宿梁山泊の「少女都市からの呼び声」が平成5年度文化庁芸術祭賞を、座付き作家の鄭義信氏が、第38回岸田戯曲賞をそれぞれ受賞するなど華やかな話題の多い一年であった。

特別助成

現代演劇、現代舞踊以外の領域で、公募によらず、理事、評議員によって提出された案件のなかから採択されたものに対して助成を行うものである。この助成事業の目的は、国家やジャンルなど既存の枠組を超えて行われる創造、研究、交流などの先進的活動を奨励することにある。

本年度は、ドイツにおいて開催された「ベルリン芸術週間／日本特集」に対する助成を中心とした。これは本企画が、わが国とヨーロッパの400年におよぶ交流の歴史をたどる展覧会を軸に構成された規模・内容いずれの点からも重要な日本文化紹介事業であったにもかかわらず、資金集めが難航していた事情によるものである。このため、他の14件の助成に関しては「アジアン・カルチャーラル・カウンシル」の人物交流プログラムや、大岡信、トーマス・フィッツシモンズ両氏による翻訳出版事業など、継続的に支援しているプロジェクトを除いては、緊急性の高いもののみに対象を限定した。なお、昨年度は日本からの招待作家がなく縦越されていた「インターナショナル・リーディング・アット・ハーバーフロント」（トロント）に対する助成金は、本年度の島田雅彦氏の招聘費用に充当された。

自主製作事業

当財団では、自主製作事業として演劇の招聘公演などを不定期に主催している。主催する海外演劇を選定する基準としては、高い芸術性と優れた現代性をもち、わが国に紹介されることによって芸術界にインパクトを与えることが期待されるにもかかわらず、営利目的による招聘が極めて困難であるものを重視している。

本年度（*）は、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー（ロンドン）による「冬物語」の招聘公演を行ったが、同劇団の芸術監督でもあるエイドリアン・ノーブル氏の演出による高水準の舞台は、幅広い層からの高い支持を獲得した。

このほか本年度は共催事業として、「ハケ岳高原音楽祭'93」「さっぽろ映像セミナー'93」、シンガポールにおける日本月間'93参加企画「日本映画鑑賞会」を、それぞれ開催した。今後もこのように、演劇公演のみに限らず国際交流や若い才能の育成に貢献しうる企画を、積極的に製作していきたいと考えである。

* 当財団の年度区分においては、93年度から2年度にわたる事業となる

The Saison Foundation is engaged in two categories of programs: the grant program, and the sponsorship program. The following is a summary of the activities for the fiscal year 1993.

Contemporary Theatre and Dance Grants

► Applications and grants

A total of 210 applications were received this year, 77 more than the previous year. The newly introduced category, Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies, attracted 17 applications. Applications increased by 45%, even without the applications for the new category. Retrenchment in corporate support in the field of culture due to economic recession as well as changes in Japanese peoples attitude which enabled them to apply for financial grants without much hesitation may have resulted in the drastic increase in the number of applications. Of the 210 applications this year, 115 came from organizations and/or individuals who made their applications to the Saison Foundation for the first time. This indicates widening horizon of our activities.

However, the number of applications increased only in the category of Performances in Japan by Japanese Artists. The increment was 40 last year to 95 this year. Applications involving international performances have either staged the same or have slightly decreased. Domestic performances seems to be increasing over large-scale tours abroad. This may be a reflection of the times.

Applications in the field of dance counted 60 this year, and continue to account for the majority of applications. The Saison Foundation, under the policy to support contemporary art, does not provide grants to activities which involve traditional dance, ethnic dance and classical ballet. However, difficulties accompany in distinguishing these from contemporary dance. Before accepting applications, we decide on a case-by-case basis whether the content falls into the contemporary dance category.

Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies for individuals officially started this year, opening applications to public. This has attracted much attention. We have received very impressive applications for administrative support from 18 organizations indicating high interest in this new type of grant program in the community of theatrical performances.

In addition, this year, we have relaxed our rules on limitations on expenditure items, allowing applicants to request the necessary amount of grant money, provided that it does not exceed the expected amount of deficit for the project. This enabled applicants to concurrently apply for other grants with strict limitations on expenditure items. Grantees can now effectively use the total amount of grant money received with more freedom.

► Review Procedures

Our review committee, on April 13, confirmed its policy to continue to support activities that would lead to improvement of environmental factors surrounding organizations and/or individuals in the field of contemporary theatre and dance to create and perform new works as well as promotion of international exchanges.

Two different types of support exist for improvement of environmental factors. One supports activities that would strengthen the foundations of the contemporary theatre and dance community as a whole. Human resources exchanges, conferences and symposiums, research, publications and educational training are subject of this support. Eight grants were made this year under this category. Also, in this category, participation in arts management training is included. This year, Ms. Takane Sukegawa was selected to attend Arts Administration Program at Teachers College at Columbia University, and Mr. Tsuyoshi Urayama was selected to attend City University in London.

Another type of support helps activities that would strengthen administrative foundations of specific organizations in order to improve environmental factors for creative activities. Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies would fall into this category. Administrative support,

which began last year for two organizations, was agreed to be continued after reviewing their reports for the first year. Duration of the support is expected to be 3 years. Also administrative support began for Dumb Type, an internationally active organization based in Kyoto.

Grants were finalized for 46 organizations and individuals this year. In the applications for each category, the review committee looked for originality, timeliness, influential power, and practicality as well as extraordinary expression of young talented artists.

►Pursuit of Grantee Projects

Grantees this year satisfactorily pursued their goals stated in their project plan at the time of application.

Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies entered its second year in operation this year. Three grantees under this category, with full understanding of the purpose of the grant, were cooperative and were significantly active, reflecting their uniqueness in the community. Grant money was generally allocated for better equipment, human network and experimental projects. Amongst our grantees, Shinjuku Ryozanpaku's construction of a studio in Izu attracted much attention from various fields. Our grant money reportedly had made preparations for tour abroad possible at an earlier stage for grantees.

In the study abroad program, lectures given by Mr. Hiroshi Takahagi, who studied at Columbia University under the 1992 grant program, advocating the importance of arts management in Japan, was a noteworthy activity. His discussion on the issue at the Saison Foundation's special lecture session and elsewhere was based on his study at Columbia University. Arts management is still a new field of study in Japan and establishment of arts management theory and educational methods embracing the unique circumstances in Japan is much awaited for. We expect the 1993 grantees under the same program to fulfill their duties in exercising the same leadership in this field in the future.

Of all the internationally collaborative performances this year, "Sand (Suna no Eki)" by Mr. Shogo Ota was a very significant project not only for the theatrical community but also for the Saison Foundation as well. We first started to provide grant for Mr. Ota in 1989 for his study of "silence" as a means of expression and his preparations for performances to actualize this concept. He produced and staged the work with actors with various nationalities with a support from Bethanien, a cultural institution in Berlin. We have also supported him in 1991 and 1992, which enabled him to put his production on stage here in Japan this year. The performance was highly praised. His production won the highest prize at Tashkent International Festival in Uzbekistan. This 5-year project gave us insights on importance of continual support, form of international exchanges in the field of theatre, and the risks that supporters must bear. These will certainly serve as guides to the Saison Foundation's future.

Numerous grantees won various prizes this year. Theatre Project Tokyo won the Grand Prix in Yomiuri Engeki Awards as well as Best Actors Award and Best Staff Award. In addition, Mr. David Leveaux, director of the T.P.T. productions won the Kinokuniya Engeki Award. The T.P.T. productions received a total of 8 prizes. "Shojotoshi karano yobigoe" by Shinjuku Ryozanpaku won the Art Festival Prize 1993 sponsored by the Cultural Affairs Agency. Mr. Cho Whishin, the house writer of the same Shinjuku Ryozanpaku won the 38th Kishida Playwright Prize.

Special Projects Support Grants

Special Projects Support Grants are provided for projects and/or organizations outside the field of theatre and dance. They are recommended and selected by the members of the Board of Directors and the Board of Trustees. This program is not open to application. The objective of the grant is to support various activities including not only creative works but also artistic ideas and academic exchanges that transcend the conventional frameworks of nationality and fields. This year's Special Projects Support Grants focused mainly on Berlin Festival Week on Japan in Germany. This project had experienced financial difficulties from the beginning despite the fact that the project was a collection of important events introducing Japanese culture with main exhibition highlighting 400 years of history of exchanges between Europe and Japan. For this reason, we have selected 14 grantees this year, including Asian Cultural Council Japan-US Arts Program, translation project by Mr. Makoto Ooka and Mr. Thomas Fitzsimmons, all of which were continual and pressing projects.

THE SPONSORSHIP PROGRAM

Grant carried forward from last year for International Reading at Harbourfront in Toronto due to absence of Japanese writer invited to the event was allocated for expenditures to dispatch a writer, Mr. Masahiko Shimada, this year.

The Saison Foundation sponsors occasional invitational performances. Invitational foreign contemporary performances must have high artistic level of achievement which will stimulate the Japanese theatrical community, but whose presentations are not financially viable.

Invitational performances of "The Winter's Tale" by the Royal Shakespeare Company directed by Company's artistic director, Mr. Adrian Noble, was much appreciated this year.*

The Saison Foundation also co-sponsored "Yatsugatake Music Festival '93", "Sapporo Eizo Seminar", and "Japanese Cultural Festival" at "Japan Month 93" in Singapore. We hope to contribute in the field of theatrical performances, to support projects that enhance international exchanges and to help young talented artists.

* This grant was a two-year grant.

1993年度現代演劇・舞踊助成における申請/助成件数 Contemporary Theatre and Dance Grants, Applications and grants at 1993

分野 category	申請件数 number of applications	助成件数 number of grants made
国内劇団の海外公演 Performances Abroad by Japanese Artists	35	10
海外劇団の招聘公演 Performances in Japan by Foreign Artists	8	2
海外アーティスト・劇団との共同創作公演 Collaborative Performances of Japanese and Foreign Artists	13	2
国内劇団の国内公演 Performances in Japan by Japanese Artists	95	15
国内劇団の年間活動 Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies	20	3
公演以外の活動(調査・研究, 出版, 人材育成, 海外留学・研修, 会議, シンポジウム, ワークショップ等の開催または参加) Various Activities (research, study, publications, conferences, symposiums, etc.)	39	14
計 total	210	46

助成事業における実績推移 1987—1993 The Grant Program, Record of Activities from 1987 to 1993

分野 category	年度 year	申請件数 number of applications	助成件数 number of grants made	助成金額 grant in yen
現代演劇・舞踊助成 Contemporary Theatre and Dance Grants	1987～90	156	81	368,859,000
	1991	109	27	115,208,000
	1992	133	35	120,973,000
	1993	210	46	113,250,000
	累計 total	608	189	718,290,000
特別助成 Special Projects Support Grants	1987～90	43	23	185,164,000
	1991	28	20	64,466,000
	1992	23	17	85,617,000
	1993	20	16	62,500,000
	累計 total	114	76	397,747,000

助成事業

THE GRANT PROGRAM

現代演劇・舞踊助成 [1993年度は総計46件、総額113,250,000円の助成を行った]

Contemporary Theatre and Dance Grants

Total appropriations: ¥113,250,000 for 46 organizations and individuals

現代演劇、現代舞踊の領域における活動を対象に公募し、分野別に助成事業を行っている。

1. 国内劇団の海外公演

海外の国際的な芸術フェスティバル、芸術団体より正式な招待を受けた作品の上演、国際的な芸術活動を指向して海外へ赴く日本の団体／個人による海外公演に対して、助成を行う。これらの海外公演の主体者、制作業務担当者または海外の招聘元が、助成対象者となる。

2. 海外劇団の招聘公演

日本での公演経験のない海外からの初来日公演で、日本での受け入れ先が決定している公演に対して助成を行う。公演の主体者、制作業務担当者、日本での招聘元が助成対象者となる。

3. 海外のアーティスト・劇団との共同創作公演

日本人アーティスト／芸術団体が海外のアーティスト／芸術団体と共同で作品を創作し公演を行う場合、公演の行われる地域を問わず助成を行う。

4. 国内劇団の国内公演

長期的な展望のもと、国内で創作活動を続ける若手の団体／個人を対象に公演助成を行う。

5. 国内劇団の年間活動

長期的な創作活動を指向する若手の芸術団体に対し、年間の経常費を含めた活動費を、原則として3年間にわたって助成する。申請団体は過去3年以上の活動歴を有し、専任の制作担当者をおくことが条件となる。

6. 公演以外の活動

公演や創作以外の活動で、特に日本の現代演劇、現代舞踊の領域に深く関わる活動（調査・研究、人材育成、海外留学、研修、会議、シンポジウム、ワークショップなど）に対して助成を行う。特に①演劇界の抱える構造的問題の解明、および建設的、具体的提言 ②今後の演劇界の内外との人的交流やネットワーク化を重視した活動 ③若手演劇人の養成 ④創造環境の整備をテーマとした案件に対して助成。

The Saison Foundation provides grants for following activities in contemporary theatre and dance.

1. Performances Abroad by Japanese Artists

Grants are provided for performances outside Japan by Japanese artists. Performing artists, theatre and dance companies, producing organizations and/or individuals officially invited to international arts festivals or interested in performing abroad, and the inviting organizations and/or individuals are eligible to apply.

2. Performances in Japan by Foreign Artists

Grants are provided for artists and theatre and dance companies from abroad appearing in Japan for the first time. Performing artists and/or organizations, producing organizations and/or individuals and the inviting organizations and/or individuals in Japan are eligible to apply.

3. Collaborative Performances of Japanese and Foreign Artists

Grants are provided to collaborative performances between Japanese artists and artists abroad regardless of the place of the performance(s).

4. Performances in Japan by Japanese Artists

Grants are provided for single performances by young artists and theatre and dance companies in Japan wishing to continue activities with a long-term prospect.

5. Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies

Grants are provided for Japanese theatre and dance companies with a house producer and more than three years of experience in theatre performances. Grants are provided for three consecutive years to cover administrative expenses.

6. Various Activities of Contemporary Japanese Theatre and Dance

Grants are provided for activities concerning contemporary Japanese theatre and dance in the form of research, study, publications, human resource development, conferences, symposiums, etc.

1. 国内劇団の海外公演 [10件/21,000,000円]

Grants for Performances Abroad by Japanese Artists: ¥21,000,000 for 10 organizations and individuals

劇団 解体社

「遊行の景色VII」アトランタ・アートフェスティバル招待公演、アメリカ公演
1993年9月13日～20日
アトランタ(ビエモント・パーク)、シャーロット(パーク・エレベーター)
2,000,000円

GEKIDAN KAITAISHA

Invitational performance tour in Atlanta Art Festival, "The Drifting View VII in U.S.A."
September 13 - 20, 1993
Atlanta (Piedmont Park), Charlotte (Park Elevator)
¥2,000,000

劇団 青年団

「ソウル市民」韓国公演
1993年5月28日～6月6日
ソウル(Post劇場)、プサン(SAY劇場)
2,000,000円

SEINENDAN

Performance tour in South Korea,
"Seoul Shimin"
May 28 - June 6, 1993
Seoul (Post Theatre), Pusan (SAY Theatre)
¥2,000,000

国際現代美術交流展実行委員会

「Tokyo Experimental Art Ensemble」
パリ日本文化祭参加公演の制作
1993年5月15日
パリ(ユネスコ第1会場)
1,000,000円

The Executive Committee for The International Modern Art Exchange Exhibition
Performances at Festival Culturel du Japon à Paris, 1993, "Tokyo Experimental Art Ensemble"
May 15, 1993
Paris (UNESCO, Salle 1)
¥1,000,000

日本舞踏フェスティバル in ソウル企画委員会

「日本舞踏フェスティバル in ソウル」の開催
1993年8月20日～9月4日
ソウル(Post劇場)
3,000,000円

Japan Butoh Festival in Seoul Committee

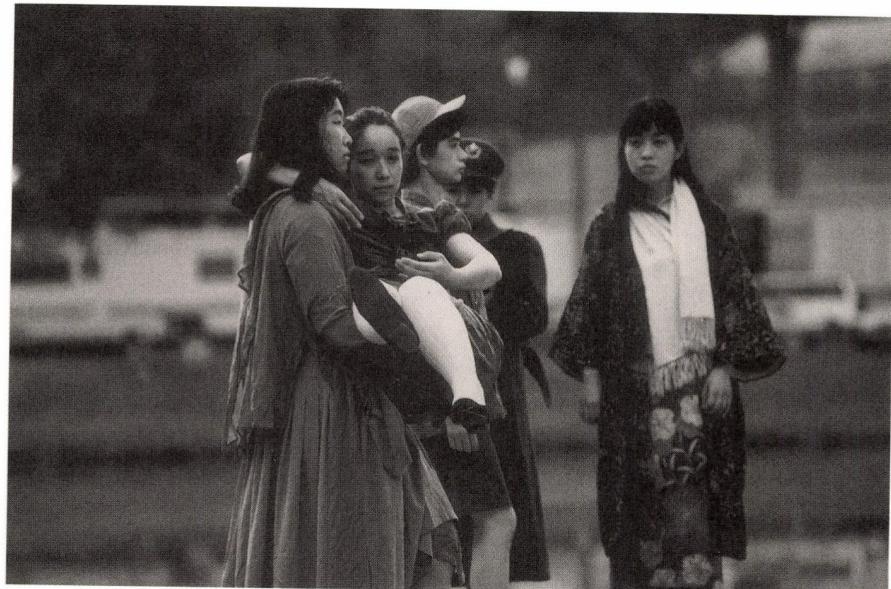
“Japan Butoh Festival in Seoul”
August 20 - September 4, 1993
Seoul (Post Theatre)
¥3,000,000

劇団 らせん館

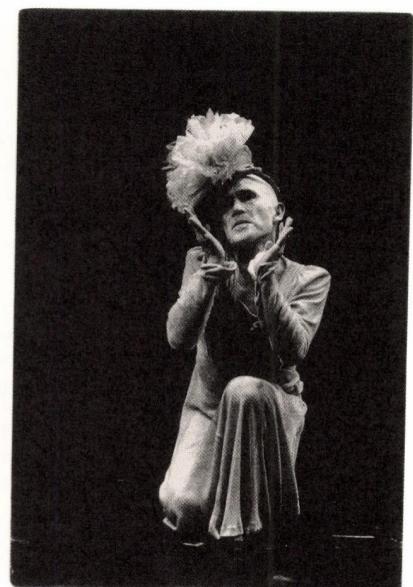
「風に咲く」インドネシア、マレーシア公演
1993年7月2日～27日
デンパサール(デンパサール芸術大学内ホール)、クアランプール(シティホール)、他
1,000,000円

LASENKAN THEATRE COMPANY

Performances in Indonesia and Malaysia,
"Blossom in the Wind"
July 2 - 27, 1993
Denpasar (Sekolah Tinggi Seni), Kuala Lumpur
(City Hall), etc.
¥1,000,000



GEKIDAN KAITAISHA "The Drifting View VII in U.S.A.", photo by Katsu Miyuchi



Yoshito Ono Performance at "Japan Butoh Festival in Seoul", photo by Teijiro Kamiyama



Saburo Teshigawara "Noject", photo by Dominik Mentzos

勅使川原三郎+KARAS

「Bones in Pages」、「Noject」ヨーロッパ公演
1993年10月29日～30日、11月4日～7日
ロンドン(プレイス・シアター/ダンス・アンブレラ)、 Frankfurt(旧米軍格納庫特設会場)
3,000,000円

Saburo Teshigawara+KARAS

Performances in Europe, "Bones in Pages" and
"Noject"
October 29 — 30, November 4 — 7, 1993
London (Place Theatre/Dance Umbrella),
Frankfurt (The Hanger)
¥3,000,000

万作の会

狂言「フォルスタッフ」アデレード・フェスティバル、ニュージーランド・フェスティバル招待公演および香港公演
1994年3月4日～17日
アデレード(プレイ・ハウス)、ウェリントン(ステート・オペラ・ハウス)、香港(リリック・シアター)
2,000,000円

MANSAKU COMPANY

Invitational performances at Adelaide Festival,
New Zealand Festival and in Hong Kong,
"The Braggart Samurai: A Kyogen Falstaff"
March 4 — 17, 1994
Adelaide (The Playhouse), Wellington (State
Opera House), Hong Kong (Lyric Theatre)
¥2,000,000

劇団 第三エロチカ

「マクベスという名の男」アデレード・フェスティバル
招待公演

1994年3月6日～12日

アデレード(ハーマジエスティ劇場)
3,000,000円

DAISAN EROTICA

Invitational performances at Adelaide Festival,
"A Man Called MACBETH"
March 6 — 12, 1994
Adelaide (Her Majesty's Theatre)
¥3,000,000

蜷川カンパニー

「王女メティア」チューリッヒ6月フェスティバル招待公演
1993年6月16日～21日
チューリッヒ(シアター・シュタットホーフ 11)
3,000,000円

NINAGAWA COMPANY

Invitational performances at Zürich
International June Festival—Japan in Zürich,
"Media"
June 16 — 21, 1993
Zürich (Teather Stadthof 11)
¥3,000,000

長嶺ヤス子

「卒塔婆小町」ニューヨーク公演
1993年9月11日～20日
ニューヨーク(イクイタブル劇場)
1,000,000円

Yasuko Nagamine

Performances in New York, "Sotobakomachi"
September 11 — 20, 1993
New York (Equitable Theatre)
¥1,000,000

2. 海外劇団の招聘公演 [2件/5,000,000円]

Grants for Performances in Japan by Foreign Artists: ¥5,000,000 for 2 organizations

アン・クリエイティブ
カンパニー・クリスティーヌ・バスタン(フランス)、
「金魚草」の招聘公演



COMPANY CHRISTIENE BASTIN "Gueule de Loup", photo by Shunichi Ogawa

1993年8月15日～29日
東京(スパイラルホール、日本音楽学校)、伊丹(アイホール)
3,000,000円

An Creative
Inviting Company Christiene Bastin (France),
"Gueule de Loup"
August 15 — 29, 1993
Tokyo (Spiral Hall, Nippon Music School), Itami
(Ai Hall)
¥3,000,000

アリオン音楽財団

第9回(東京の夏)音楽祭'93へのチャンドラレーカ舞踊
団(インド)、「プラーナ」の招聘公演およびレクチャーの
開催

1993年7月15日～16日
東京(草月ホール)
2,000,000円

Arion • Edo Foundation
Inviting Chandralekha (India), "Prana"
to The 9th Tokyo Summer Festival '93
July 15 — 16, 1993
Tokyo (Sogetsu Hall)
¥2,000,000

3. 海外のアーチスト・劇団との共同創作公演 [2件/5,000,000円]

Grants for Collaborative Performances of Japanese and Foreign Artists: ¥5,000,000 for 2 organizations

日欧共同制作プロジェクト「砂の駅」日本事務局
太田省吾作・演出「砂の駅」(日欧共同制作作品) 日本
公演およびタシケント国際演劇祭招待公演
1993年10月22日～24日、10月29日～30日
藤沢(湘南台文化センター)、タシケント(ユース・シアター)
3,000,000円
Japan-Germany Intercultural Project Japan
Office

Presentation of performances "Sand (Suna no
Eki)", written and directed by Shogo Ota, at 1st
International Festival East-West in Tashkent
and in Japan
October 22 — 24, October 29 — 30, 1993
Fujisawa (Shonandai Civic Theatre), Tashkent
(Youth Theatre)
¥3,000,000

タイニイ アリスを支援し国際交流を推進する実行委員会

「セオリチョッタ～歳月の恵み～」(日韓共同創作作品)
釜山、東京、ニューヨーク、サンフランシスコ、ソウル
公演

1993年11月28日～94年1月11日
釜山(カマコル小劇場)、東京(アサヒビルスクエアA)、ニュ
ーヨーク(カンポカルチュラルセンター)、サンフランシスコ(ノ
ースペース)、ソウル(恵化洞一番地実験劇場)
2,000,000円

Tiny Alice Theater Supporting Group for
Cultural Exchange between Japan and
Foreign Countries

Presentation of Japan and Korea joint per
formances, "The Blessing of Time and Tide"
November 28, 1993 — January 11, 1994
Pusan (Kamacol Little Theatre), Tokyo (Square
A), New York (Kanpo Cultural Center),
San Francisco (The Noh Space), Seoul (Hey Far
Dong Experimental Theatre)
¥2,000,000



"The Blessing of Time and Tide"

4. 国内劇団の国内公演 [15件/24,000,000円]

Grants for Performances in Japan by Japanese Artists: ¥24,000,000 for 15 organizations and individuals

メジャーリーグ

「白石加代子〈百物語〉シリーズ 特別公演・第8夜」公演
の制作
1993年10月16日、17日、30日、31日
東京(岩波ホール)
1,000,000円

Major League, Inc.
Production of a Special Performance: 8th
Night of a series production of "Hyaku-
monogatari", performed by Kayoko Shiraishi
October 16, 17, 30, and 31, 1993
Tokyo(Iwanami Hall)
¥1,000,000

演劇企画集団・楽天団

「恋 其之四」公演
1994年3月5日～13日
東京(中野スタジオあくとれ)
1,000,000円

THEATER COLLECTIVE • RAKUTENDAN
"Koi (Love) Part 4"
March 5 – 13, 1994
Tokyo (Nakano Studio Actore)
¥1,000,000

青春五月党

「SWEET HOME」公演
1994年5月13日～30日
パルコスペースパート3
2,000,000円
SEISHUN GO-GATSU TO
"Sweet Home"
May 13 – 30, 1994
Tokyo (Parco Space Part 3)
¥2,000,000

シアターグループ太虚(TAO)

「白髭のリア・復活(89～93 総集編)」公演
1993年10月19日～31日
住友ベークライト跡地内特設会場
3,000,000円

Theater Group TAO
"Lear in Shirahige • The Resurrection ('89～'93
The Final Version)"
October 19 – 31, 1993
Tokyo (Specially constructed stage at former
Sumitomo Bakelite Factory)
¥3,000,000

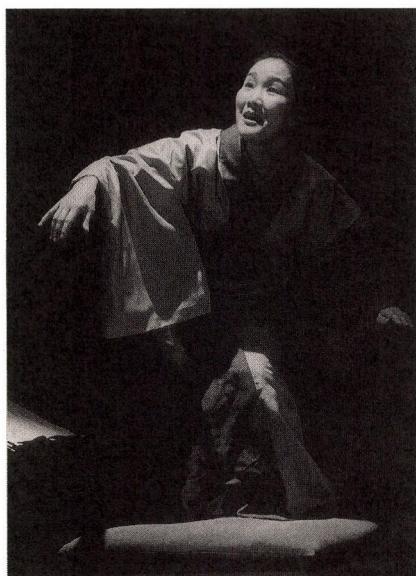
ロマンチカ

「夏の夜の夢」公演
1993年6月17日～27日
東京(パナソニック・グループ座)
2,000,000円

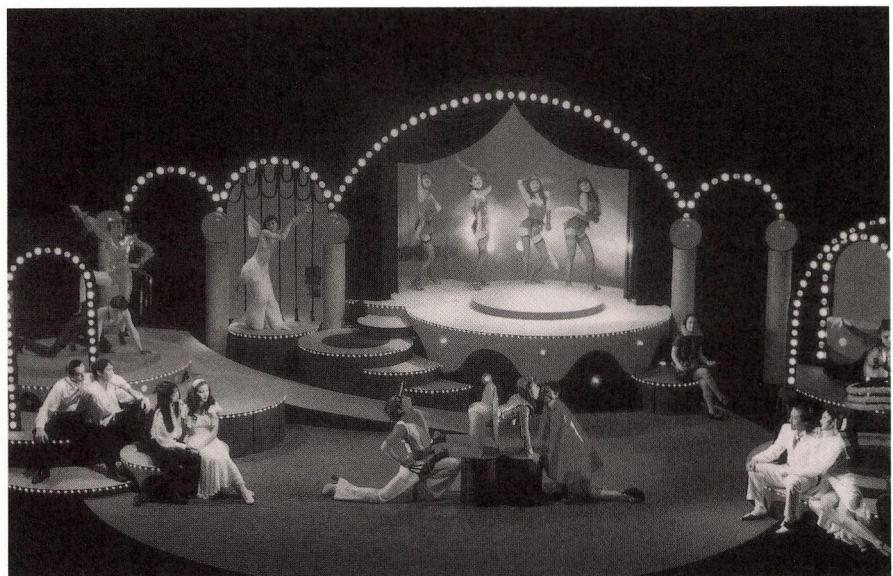
ROMANTICA
"A Midsummer Night's Dream"
June 17 – 27, 1993
Tokyo (The Tokyo Globe)
¥2,000,000

劇団 旧真空鑑

「しあわせな日々」公演
1993年10月1日～12月10日
東京(渋谷ジャン・ジャン)、松山(ラフォーレ松山)、宮崎(宮
崎県立芸術劇場イベントホール)
1,000,000円
KYU-SHINKUKAN
"Happy Days" by Samuel Beckett
October 1 – December 10, 1993
Tokyo (Jean-Jean), Matsuyama (Laforet Matsu-
yama Museum), Miyazaki (Miyazaki Prefectural
Arts Center Event Hall)
¥1,000,000



Kayoko Shiraishi "Hyakumonogatari"



ROMANTICA "A Midsummer Night's Dream"



KU NA'UKA "Turandot"

ク・ナウカ

「チッタ・ヴィオレッタ」公演
1993年7月7日～12日
東京(イースト・ギャラリー)
2,000,000円

KU NA'UKA

"Turandot"
July 7 - 12, 1993
Tokyo (East Gallery)
¥2,000,000

スーパータンク

飴屋法水構成・演出「ダッヂ・ライフ vol.3 ドナドナ」
公演の制作
1993年6月25日～7月4日
東京(バウシアター)
2,000,000円

SUPER TANK

Production of "DUTCH LIFE VOL.3 - Donor-
Donor", directed by Norimizu Ameya
June 25 - July 4, 1993
Tokyo (Baus Theater)
¥2,000,000

MODE

「きみのともだち」公演
1993年10月14日～24日
東京(ザ・スズナリ)
2,000,000円

MODE

"Kimi no Tomodachi"
October 14 - 24, 1993
Tokyo (The Suzunari)
¥2,000,000

燐光群

「神々の国の首都」公演
1993年9月12日～11月14日
東京(ザ・スズナリ)、島根(島根県民会館中ホール)、京都(アートスペース無門館)、大阪(扇町ミュージアムスクエア)、名古屋(七ツ寺共同スタジオ)、浜松(Uホール)、横浜(相鉄本多劇場)
2,000,000円

RIN-KO-GUN

"Capital of the Kingdom of Gods"
September 12 - November 14, 1993
Tokyo (The Suzunari), Shimane (Shimane Kenmin Kaikan Chu Hall), Kyoto (Artspace Mumonkan), Osaka (Ogimachi Museum Square), Nagoya (Nanatsudera Kyodo Studio), Hamamatsu (U Hall), Yokohama (Sotetsu Honda Theatre)
¥2,000,000

オペラシアター「こんにゃく座」

「こんにゃく座 夏のオペラ絵日記」公演
1993年8月20日～22日
東京(ベニサン・ピット)
1,000,000円

OPERA THEATER KONNYAKU-ZA

"Konnyaku-za Natsu no Opera Enikki"
August 20 - 22, 1993
Tokyo (Benisan Pit)
¥1,000,000

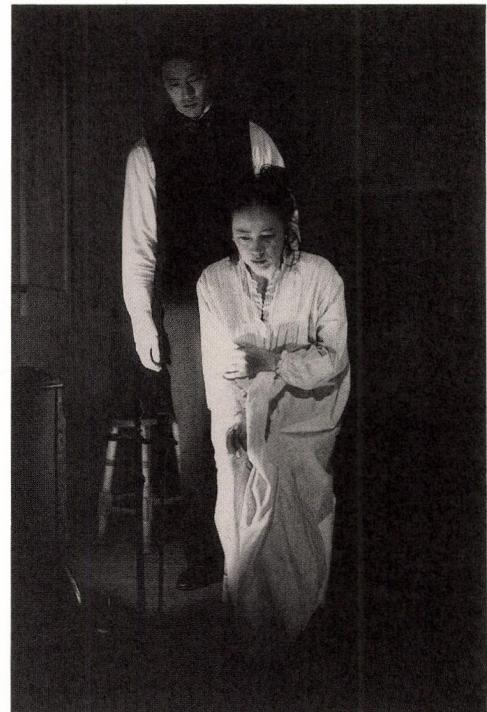
シアタープロジェクト東京

デヴィッド・ルヴォー演出「テレーズ・ラカン」、「あわれ彼女は娼婦」、「背信」公演の制作および演劇クラスの開催

1993年4月30日～9月5日
東京(ベニサン・ピット)、大阪(近鉄アート館)
2,000,000円

THEATRE PROJECT・TOKYO

Production of "Thérèse Raquin", "Tis Pity She's a Whore" and "Betrayal", directed by David Leveaux, and workshops on producing
April 30 - September 5, 1993
Tokyo (Benisan Pit), Osaka (The Museum of Art, Kintetsu)
¥2,000,000



THEATRE PROJECT・TOKYO "Thérèse Raquin"

岩下徹

「放下」公演

1993年9月11日

東京(スパイラルホール)

500,000円

Toru Iwashita

“Houge”

September 11, 1993

Tokyo (Spiral Hall)

¥500,000

横浜ボートシアター

「ハイエナ」公演

1993年9月22日～29日

横浜(相鉄本多劇場)

1,000,000円

YOKOHAMA BOAT THEATRE

“The Hyena”

September 22 – 29, 1993

Yokohama (Sotetsu Honda Theatre)

¥1,000,000

DA・M

実験演劇シリーズその2「～行為によるドラマの創造を目

指して～連作「夢」No.1～6」開催

1993年6月～94年3月

東京(プロト・シアター)

1,500,000円

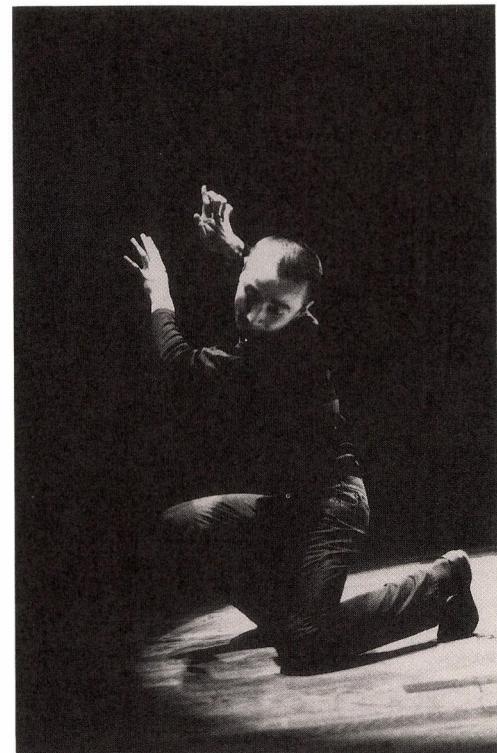
DA・M

Empirical Theatre 2, “Continuation DREAMS”

June 1993 – March 1994

Tokyo (Proto Theater)

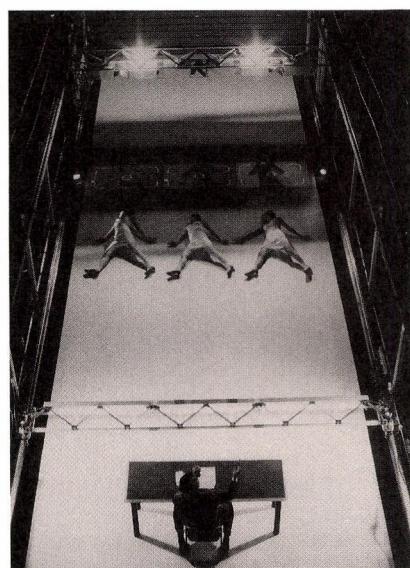
¥1,500,000



Toru Iwashita “Houge”, photo by Takashi Yamada

5. 国内劇団の年間活動 [3件/36,000,000円]

Administrative Support for Japanese Theatre and Dance Companies: ¥36,000,000 for 3 companies



DUMB TYPE “pH”, photo by Shiro Takatani

1992年度より
Since Year 1992

新宿梁山泊

1993年1月～12月

12,000,000円

SHINJUKU RYOZANPAKU

January – December 1993

¥12,000,000

パパ・タラフマラ

1993年5月～1994年4月

12,000,000円

PAPPA TARAHUMARA

May 1993 – April 1994

¥12,000,000

1993年度より
Since Year 1993

ダムタイプ

1993年4月～1994年3月

12,000,000円

DUMB TYPE

April 1993 – March 1994

¥12,000,000

6. 公演以外の活動 [14件/22,250,000円]

Grants for Other Activities of Contemporary Japanese Theatre and Dance: ¥22,250,000 for 14 organizations and individuals

J.R.マルライン

『Shakespeare and the Japanese Stage』の出版
1994年5月
コベントリー(ワーウィック大学)
1,000,000円

J. Ronnie Mulryne
Publication of
Shakespeare and The Japanese Stage
May 1994
Coventry (Warwick University)
¥1,000,000

佐藤郁哉

調査・研究「アート・アドミニストレーターの業務とその社会的機能に関する文化生産論的研究」
1993年6月1日～94年3月31日
東京、名古屋、大阪、ニューヨーク、ロサンゼルス
1,000,000円

Ikuya Sato

Research project, "The Managing Director: An Ethnographic Study on the Commercialization of Small Theaters in Japan"
June 1, 1993 — March 31, 1994
Tokyo, Nagoya, Osaka, New York, Los Angeles
¥1,000,000

早稲田大学坪内博士記念演劇博物館

演劇博物館振興基金

1993年度分
1,000,000円

The Tsubouchi Memorial Theatre Museum,
Waseda University

Fund raising for
The Theatre Museum Foundation
For fiscal 1993
¥1,000,000

アジア国際舞踊フェスティバル'93実行委員会

「アジア国際舞踊フェスティバル'93」の開催

1993年8月2日～11日
東京(中野ゼロ／東京芸術劇場)、秋田(秋田市文化会館／大館市民会館／能代市文化会館／田沢湖町民会館／わらび座劇場)
4,000,000円

Japan Asia Dance Event '93 Executive Committee

"Japan Asia Dance Event '93"

August 2 — 11, 1993
Tokyo (Nakano Zero, Tokyo Metropolitan Art Space), Akita (Akita City Culture Hall, Odate Civic Hall, Noshiro City Culture Hall, Tazawako Town Hall, Warabi Theatre)
¥4,000,000

世界劇場会議実行委員会

「世界劇場会議'93」の開催

1993年7月14日～17日
名古屋(愛知芸術文化センター)

2,000,000円

Executive Committee for International Theater Conference '93
"International Theatre Conference '93"
July 14 — 17, 1993
Nagoya (Aichi Arts Center)
¥2,000,000

国際舞台芸術交流センター

「世界芸術フェスティバルサミット」の開催

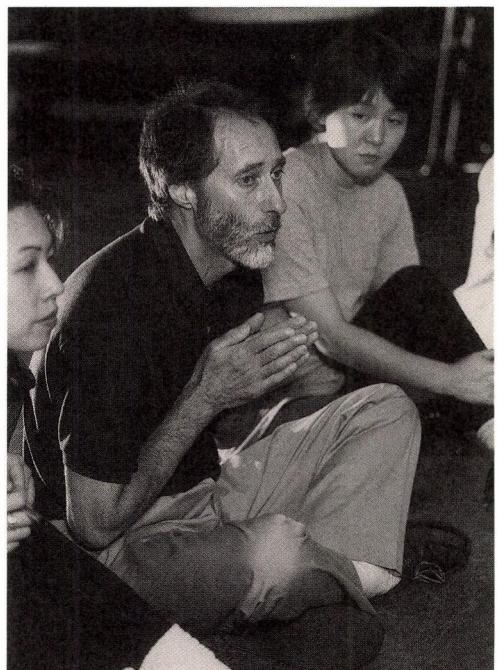
1993年12月7日、8日
東京(国際文化会館)
2,000,000円
Japan Center, Pacific Basin Arts Communication
"World Arts Festival Summit"
December 7 and 8, 1993
Tokyo (International House of Japan)
¥2,000,000

現代演劇協会

ワークショップ「R.A.D.A.(王立演劇学校)in Tokyo
プロジェクト」の開催
1993年8月30日～9月10日
東京(現代演劇協会3階稽古場)
1,000,000円

Institute of Dramatic Arts

Producing workshops, "R.A.D.A. (Royal Academy of Dramatic Art) in Tokyo"
August 30 — September 10, 1993
Tokyo (Rehearsal Room of Institute of Dramatic Arts)
¥1,000,000



Nicholas Barter teaching at "R.A.D.A. in Tokyo"

日本舞台テレビ美術家協会セミナー委員会
 第3回エンドレスワークショップ「ステージポップコーン
 舞台美術の研究」の開催
 1994年2月27日
 東京(銀座セゾン劇場)
 1,000,000円
 Seminar Committee of Japan Stage and
 Television Designers Association
 Producing workshop, "Endless Workshop Stage
 Popcorn — Investigation of Scenography"
 February 27, 1994
 Tokyo (Ginza Saison Theatre)
 ¥1,000,000

助川たかね
 コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジ、インターナシヨナル・スカラーシップ・プログラムへの留学(アーツ・アドミニストレーション専攻)
 1993年9月～95年6月
 ニューヨーク
 6,000,000円
 Takane Sukekawa
 Study abroad
 September 1993 — June 1994
 New York (International Scholarship Program in Arts Administration, Teachers College, Columbia University)
 ¥6,000,000

浦山剛
 シティ大学アーツ・ポリシー・アンド・マネジメント学部コンバージョンコースへの留学(アーツ・アドミニストレーション専攻)
 1992年10月～93年6月
 ロンドン
 1,000,000円
 Tsuyoshi Urayama
 Study abroad
 October 1992 — June 1993
 London (MA Conversion Course in Arts Administration, Department of Arts Policy and Management, City University)
 ¥1,000,000

山本成夫
 写真展「グリゴローヴィッチのボリショイバレエ」の開催
 1993年9月18日～10月2日
 モスクワ(ボリショイ劇場)
 500,000円
 Shigeo Yamamoto
 Photo exhibition, "Grigorovitch of Bolshoi Ballet"
 September 18 — October 2, 1993
 Moscow (Bolshoi Theatre)
 ¥500,000

**セゾン文化財団1992年度助成対象者
 高萩宏アートマネジメント留学報告会
 SPECIAL LECTURE by Mr. Hiroshi Takahagi,
 the 1992 grantee of the Saison Foundation**

1993年10月28日
 会場=東京(シネセゾン試写室)
 October 28, 1993
 at Cine Saison Preview Room, Tokyo



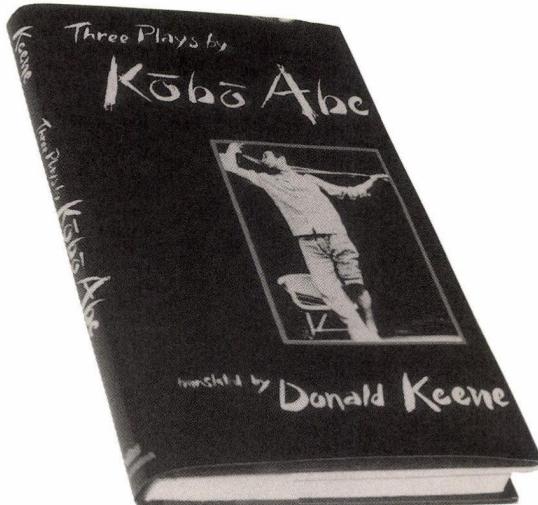
セゾン文化財団1992年度助成の対象者である高萩宏氏による、アートマネジメント留学報告会を開催。高萩氏は、1992年9月より1年間、当財団派遣の国際奨学生として、米国コロンビア大学ティーチャーズカレッジ(大学院)の「アーツ・アドミニストレーション・プログラム」に参加した。報告会では、参加プログラムの概要、授業内容の解説をはじめ、氏の体験談に基づき、米国アートマネジメント分野の現状、展望、問題点などが報告された。定員50名のところを大幅に上回る参加申し込みがあり、当該分野への関心の高さがうかがわえた。

Mr. Hiroshi Takahagi, the 1992 grantee of the Saison Foundation, reported his experiences of participating in International Scholars Program in Arts Administration at Teachers College, Columbia University in New York.

He participated in the program for about a year from September 1992 as the Foundation's scholar. In the lecture, he reported the program outline, class schedules and concrete contents of classes. He also analyzed the current circumstances, problems and the future of the arts management in the United States based on his actual experience. The Saison Foundation had planned to accommodate 50 participants at the lecture, but applications to attend the lecture exceeded well over the planned capacity. This indicates strong demand for information on this issue.

日本の100冊翻訳の会
安部公房作戯曲英訳出版
1993年10月
ニューヨーク(コロンビア大学出版局)
1,000,000円
Association of 100 Titles from Japan
Publication of *Three Plays by Kōbō Abe*,
in English translation
October 1993
New York (Columbia University Press)
¥1,000,000

国際演劇評論家協会 日本センター
「第13回AICT/IATC世界大会」(ウルグアイ)への日本
代表の派遣
1994年3月19日～25日
モンテヴィデオ
250,000円
AICT/IATC Japan Center
Participation at "XIII Congress of the International
Association of Theatre Critics in
Uruguay"
March 19 — 25, 1994
Montevideo
¥250,000



Three Plays by Kōbō Abe

劇場演出空間技術協会
第8回JATETフォーラムトークショー「世界の演劇」の
開催
1994年4月12日
東京(銀座セゾン劇場)
500,000円
Theater and Entertainment Technology
Association, JAPAN (JATET)
The 8th JATET Forum Talk Show
"Dramatic Performances of the World"
April 12 1994
Tokyo (Ginza Saison Theatre)
¥500,000

特別助成 [1993年度は総計15件、総額62,500,000円の資金提供および協力を行った]

Special Project Support Grants

Total appropriations: ¥62,500,000 for 15 organizations and individuals

現代演劇、現代舞踊以外の分野で、理事、評議員から提出された案件の中から採択されたものに対して支援、協力、資金援助を行う。既存の芸術、文化、学術領域や国家の枠を超えた背景のもとに芽生えた芸術思潮、創造行為、学術交流などを支援の対象としている。また同様に、日本文化の再評価、海外への紹介、次世代への継承などを目的とする事業に対しても援助を行う。

The Saison Foundation provides cooperative and financial support for cultural activities outside the field of contemporary theatre and dance. Grants are awarded to selected organizations and/or individuals recommended by the Board of Directors and the Board of Trustees.

The objective of the grants is to support various activities including not only creative works but also artistic ideas and academic exchanges which transcend the conventional frameworks of arts, culture, academic discipline and nationality. The Foundation also cooperates and supports activities focusing on re-evaluation of Japanese arts and culture, transmission of Japanese culture to future generations or introduction of Japanese culture to abroad.

アジアン・カルチュラル・カウンシル
日米芸術交流プログラム
1994年1~12月
10,000,000円
Asian Cultural Council
Japan-United States Arts Program
January – December 1994
¥10,000,000

大岡信／トマス・フィツシモンズ
「Asian Poetry in Translation : Japan」シリーズ
の出版
1993年5月～94年4月
ミシガン(オークランド大学)
1,000,000円
Makoto Ooka and Thomas Fitzsimmons
Publication of "Asian Poetry in Translation:
Japan"
May 1993 – April 1994
Michigan (Oakland University)
¥1,000,000

中国社会科学院
現代日本研究センター日本関連講座
1993年5月～94年4月
北京
5,000,000円
Institute of Economics, Chinese Academy of
Social Sciences
Study Program in Japanese Economics and
Culture
May 1993 – April 1994
Beijing
¥5,000,000

ミュージック・トゥデイ・コミッティー
『Music Today』18号・19号の出版
1993年4月、10月
2,000,000円
Music Today Committee
Publication of *Music Today*, No.18 and No.19
April and October 1993
¥2,000,000

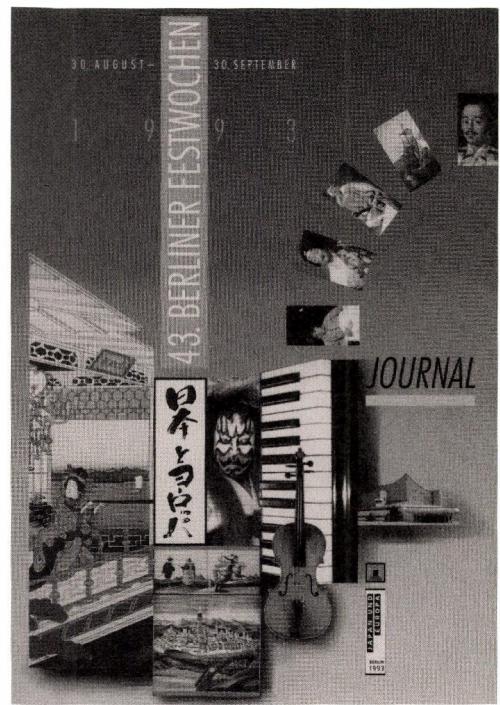
田窪恭治サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェクト
支援委員会
「田窪恭治サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェク
ト」
1993年度分
1,000,000円
Projet Pour la Chapelle de St. Vigor de Mieux
Par Takubo Secretariat de Tokyo
"Projet Pour la Chapelle de St. Vigor de Mieux"
For fiscal 1993
St. Martin de Mieux
¥1,000,000

ジョン・ケージ・メモリアル・コンサート実行委員会
「ジョン・ケージ・メモリアル・コンサート」の開催
1993年4月8日・10日
東京(サントリーホール)
2,000,000円
John Cage Memorial Concert Committee
"John Cage Memorial Concert"
April 8 and 10, 1993
Tokyo (Suntory Hall)
¥2,000,000

ベルリンフェスティバル公社
ベルリン芸術週間「日本とヨーロッパ展」の開催
1993年9月12日～12月12日
ベルリン
35,000,000円
Berliner Festspiele GmbH
43. Berliner Festwochen 1993, "Japan und
Europa"
September 12 – December 12, 1993
Berlin
¥35,000,000



Music Today No. 18 and No. 19



"43. Berliner Festwochen" (program)

日本音楽家代表団

日中文化交流

1993年7月1日～8日

杭州(杭州大劇場)、上海(上海音楽学院)

2,000,000円

The Delegation of Musicians in Japan

Cultural Exchanges between Japan and China

July 1 – 8, 1993

Hangzhou (Hangzhou Grand Hall), Shanghai
(Shanghai Conservatory)

¥2,000,000

カール・ハンサー出版社

中上健次作「千年の愉悦」ドイツ語訳出版

1994年秋

ミュンヘン

1,000,000円

Carl Hanser Verlag

Publication of *Sennen no Yuraku*, written by

Kenji Nakagami in German translation

September 1994

München

¥1,000,000

平野甲賀

平野甲賀展「文字の力」のカタログ製作

1993年5月16日～9月17日

ニュージャージー(ファーレー・ディッキソン大学)

450,000円

Koga Hirano

Publication of Exhibition Catalogue *HIRANO:*

Lithographs

May 16 – September 17, 1993

New Jersey (Fairleigh Dickinson University)

¥450,000

縁日風景'94 — Paris友好団実行委員会

「縁日風景'94 — Paris」の開催

1994年6月3日～5日

パリ(パステイユ運河沿)

1,500,000円

Comité organisateur de "Jours de Fete"

"Jours de Fete '94 — PARIS"

June 3 – 5, 1994

Paris (sur les berges du Canal de l'Arsenal)

¥1,500,000

「美國印象」出版委員会

写真集「美國印象」(中国現代写真家協会編)の出版

1993年11月

香港

1,050,000円

“Image USA” Publication Committee

Publication of *Image USA*, edited by China
Contemporary Photography Society

November 1993

Hong Kong

¥1,050,000

日英詩人交流プログラム実行委員会*

日英詩人の相互交流事業

1993年5月～94年4月

東京

4,000,000円

Japan-UK Poetry Exchange Programme
Committee

Poetry Exchange Programme

May 1993 – April 1994

Tokyo

¥4,000,000

大和田葉子

フルートリサイタル「美しき儀式'93 — 太古からのメッセージ」の開催

1993年10月30日

東京(鍊仙会)

500,000円

Yoko Owada

Flute Recital "Utsukushiki Gishiki '93
—Message from the Ancient Times"

Tokyo (Tessen-kai)

October 30, 1993

¥500,000

インターナショナル・リーディング・アット・ハーバーフロント*

「インターナショナル・フェスティバル・オブ・オーサーズ '93」への日本作家の招聘

1993年10月13日～23日

トロント(ハーバーフロントセンター)

1,000,000円

International Reading at Harbourfront

Invitation of Japanese authors to
“1993 International Festival of Authors”

October 13 – 23, 1993

Toronto (Harbourfront Center)

¥1,000,000

*日英詩人交流プログラム実行委員会、インターナショナル・リーディング・アット・ハーバーフロントの2件に関しては、未使用の92年度支払済助成金を繰越し、93年度分の活動経費に充当した。

Poetry Exchange Programme grantee and Japan-UK International Reading at Harbourfront grantee carried forward their unused portion of 1992 grants to support activities in fiscal 1993.

自主製作事業

THE SPONSORSHIP PROGRAM

ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー
「冬物語」

作：ウィリアム・シェイクスピア

演出：エイドリアン・ノーブル

1994年3月11日～4月7日

会場＝東京（銀座セゾン劇場）

主催＝セゾン文化財団／朝日新聞社／テレビ朝日

後援＝文化庁／ブリティッシュ・カウンシル

企画製作＝銀座セゾン劇場

THE ROYAL SHAKESPEARE COMPANY

“The Winter's Tale”

By W. Shakespeare

Directed by Adrian Noble

March 11 — April 7, 1994

at Ginza Saison Theatre, Tokyo

Presented by:

The Saison Foundation

The Asahi Shimbun / TV Asahi

Supported by:

Agency for Cultural Affairs

The British Council

Produced by: Ginza Saison Theatre

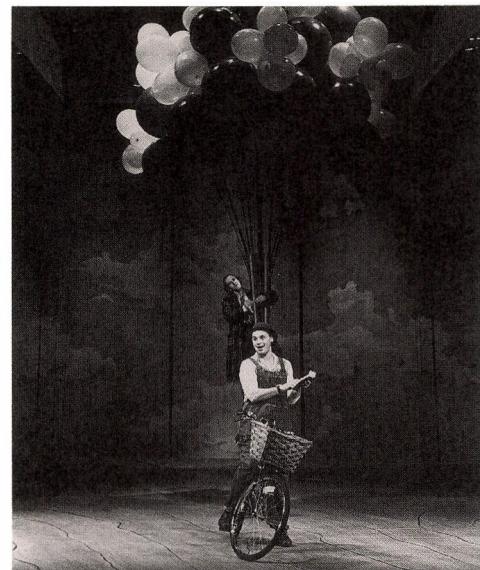


photo by Masahiko Yakoh

現代英國を代表する劇団、ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー（RSC）の新作公演。演出のエイドリアン・ノーブルは、RSCの芸術監督を努める英國演劇界の最高峰として精力的に活躍中。87年の来日より待望の新作「冬物語」は、その魅力溢れる新鮮な演出で、観客、マスコミ、から熱烈な賛辞を受けた。

This was a stage performance of a new work by the Royal Shakespeare Company, which leads the British theatrical scene. Adrian Noble, the Company's artistic director and a highly ranked director in the British theatrical community, is very vigorous in the field. Eagerly-awaited new version of "The Winter's Tale" since his visit to Japan in 1987 was filled with refreshing elements and won highest praise from the audience and the press.



photo by Masahiko Yakoh

ハケ岳高原音楽祭'93

「秋の歌 — クラシックやポップスの境界を超えて」

音楽監督：武満徹

1993年9月23日～25日

会場=長野(ハケ岳高原音楽堂)

主催=セゾン文化財団／ハケ岳高原音楽堂

制作=西洋環境開発／ハケ岳高原ロッジ

協賛=東芝

協力=クラランス

YATSUGATAKE MUSIC FESTIVAL '93

“Autumn Songs — Beyond The Boundaries of Classical and Popular Music”

Artistic Director: Toru Takemitsu

September 23 — 25, 1993

at Yatsugatake Kogen Ongaku-do, Nagano

Presented by:

The Saison Foundation

Yatsugatake Kogen Ongaku-do

Produced by:

The Seiyo Corporation

Yatsugatake Kogen Lodge

Sponsored by:

Toshiba Corporation

Clarins K.K.



photo by Akira Kinoshita

武満徹を音楽監督にむかえ、弦楽四重奏を中心に、クラシックとは異質の音楽形式であるジャズ、映画音楽で構成。音楽のジャンルを超えた若手実力派アーティストと巨匠の共演、即興演奏、レクチャーコンサートなどの要素を加え、音楽の新たな可能性を探る「変化と創造に溢れた」音楽祭となった。

Artistic director for the festival, Mr. Toru Takemitsu, planned a series of concerts. The audience enjoyed the jazz and screen music played by a string quartet, which invited them to a new world of distinguished music beyond the boundaries of conventional classical music. The concert consisted of a joint session between the internationally famous artist and young talented artists from various fields of music, improvisations and lectures. The series was full of creative diversity and opened the door for a search for new possibilities in music performances.



photo by Akira Kinoshita.

さっぽろ映像セミナー

メイン講師：長谷川和彦／荒井晴彦

1993年9月23日～10月6日

会場=札幌(NTT北海道セミナーセンター)

主催=セゾン文化財団／北海道映像文化振興会準備会

企画協力=西友

SAPPORO EIZO SEMINAR

Main Instructors: Kazuhiko Hasegawa / Haruhiko Arai

September 23 — October 6, 1993

at NTT Hokkaido Seminar Center Sapporo

Presented by: The Saison Foundation

Preparatory Committee for Hokkaido Eizo Bunka Shinko-kai

Cooperated by: The Seiyu, Ltd.

自作未発表シナリオの応募から受講生11名を選考。現役の映画人との合宿セミナーで自作シナリオをプロとして通用する完成シナリオに仕上げる、従来の映画・シナリオ学校にはない少数精鋭のセミナー。熱意に満ちた指導により密度の濃い内容となった。

Eleven participants were selected based on their original and unpublished screenplays. Professional film makers and the participants worked together at the boarding seminar to revise their screenplays to attain the professional level of achievement. This is a new type of study opportunity for talented screenplay writers, which cannot be provided by common training schools in this field. Ardent professional film makers made this content-oriented seminar possible.

日本月間'93

第23回日本文化祭「日本映画鑑賞会'93」

1993年11月6日～9日

会場=シンガポール(ラッフルズホテル・ジュビリーホール)

主催=セゾン文化財団／星日文化協会

後援=在シンガポール日本大使館／シンガポール日本人協会／

シンガポール日本商工会議所

上映作品：「友達」、「千利久一本覚坊遺文」、「橋のない川」、
「次郎物語」、「ウンタマギルー」

JAPAN MONTH '93

23rd Japanese Cultural Festival

“Japanese Film Shows '93”

November 6 — 9, 1993

at Jubilee Hall in Raffles Hotel, Singapore

Presented by:

The Saison Foundation

The Japanese Cultural Society in Singapore

Supported by:

The Embassy of Japan in Singapore

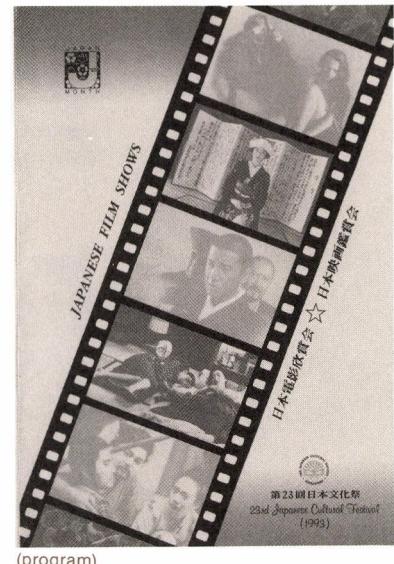
The Japanese Association in Singapore

Japanese Chamber of Commerce and Industry in Singapore

Screening Program: “Friend”, “The death of A Tea

Master”, “The River with No Bridge”, “The Story of

Jiro”, “Untama Giru”



(program)

1993年10月14日から11月20日までシンガポールで開催された「第23回日本文化祭」に参加。期間中に日本映画鑑賞会を星日文化協会と共に開催し、シンガポール未公開の芸術性の高い5作品を上映。両国間の文化交流に寄与した。娯楽映画が主流であるシンガポールで、多くの関心を集めた上映会となつた。

The Saison Foundation participated in the 23rd Japanese Cultural Festival in Singapore which took place between October 14 and November 20 in 1993. Film shows of five artistically noteworthy films were jointly sponsored by Japanese Cultural Society in Singapore and the Saison foundation. This contributed to further cultural exchanges between Singapore and Japan. Film shows attracted interest among audience where entertaining films were most popular.



THE ROYAL SHAKESPEARE COMPANY "The Winter's Tale"

1993年6月に着工した、演劇・舞踊の稽古専用の施設「森下スタジオ」が1994年2月に竣工した。本スタジオは、セゾン文化財団の助成活動の充実を目指して建設された。

スタッフルーム、ロッカールーム、倉庫を付帯したA(40坪)B(40坪)C(80坪)の3つのスタジオからなり、A、Bスタジオは助成事業の一環として公募により一般貸与(スタジオ助成)するほか、財団の自主事業等の会場としても使用する。また、Cスタジオは銀座セゾン劇場の専用稽古場として有償貸与される。

セゾン文化財団では、森下スタジオを、Creation——創造的な実験を積み重ねて行く、Collaboration——国境やジャンルの壁を超えた共同作業の、Communication——人々が交流し、演劇・舞踊活動の知識や経験を共有し合う「場」と位置付け、このような「場」を「スタジオ助成」として提供し、演劇・舞踊の創造現場に直接的に関与していくことで、従来の資金助成のみではなしえなかつた、より複合的な支援活動を目指す。

スタジオ助成は、1994年度事業として開始される。

A new Morishita Studio was completed in March 1994 after 9 months of construction. The studio was constructed to enhance the Saison Foundation's activities by providing rehearsal space for theatrical and dance performances.

The studio contains three rehearsal rooms A (109.35m²), B (109.35m²), and C (238.56m²), each having a staff room, a locker room and storage space attached. Organizations and/or individuals may apply to the Foundation to rent spaces A and/or B. These spaces will be rented as a part of the Foundation's support programs. The Foundation plans to use the rooms for its own Sponsorship Program as well. Rehearsal space C will be exclusively rented to the Ginza Saison Theatre for preparations of its performances.

The Saison Foundation defines the role of the Morishita Studio to provide space for organizations and/or individuals to accumulate experiences through creative and experimental activities (Creation), to collaborate joint projects between artists of different nationality and fields (Collaboration) and to enable exchanges of knowledge and sharing of experiences (Communication). We hope to support diverse theatrical and dance activities by directly helping the creative scene.

The Studio Rental Support Program is scheduled to start in fiscal year 1994.

建築概要

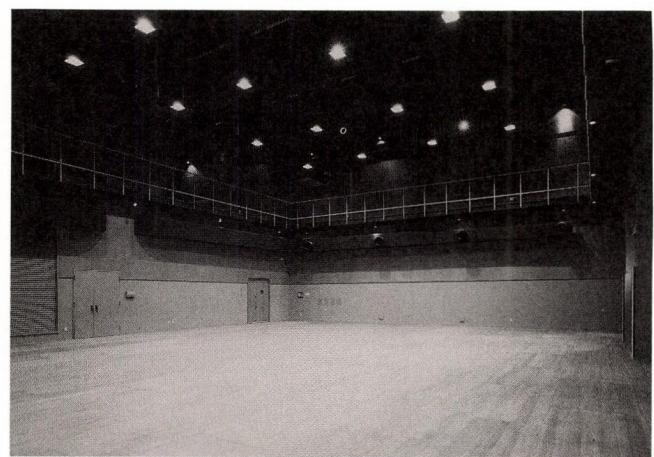
名称：森下スタジオ
所在地：東京都江東区森下3丁目5番6号
着工：1993年6月
竣工：1994年2月
設計：株式会社レン設計事務所
施工：戸田建設株式会社
敷地面積：991.16m²
延床面積：941.50m²
(1F 592.23m² / 2F 349.56m²)
構造規模：鉄骨造地上2階建

施設概要

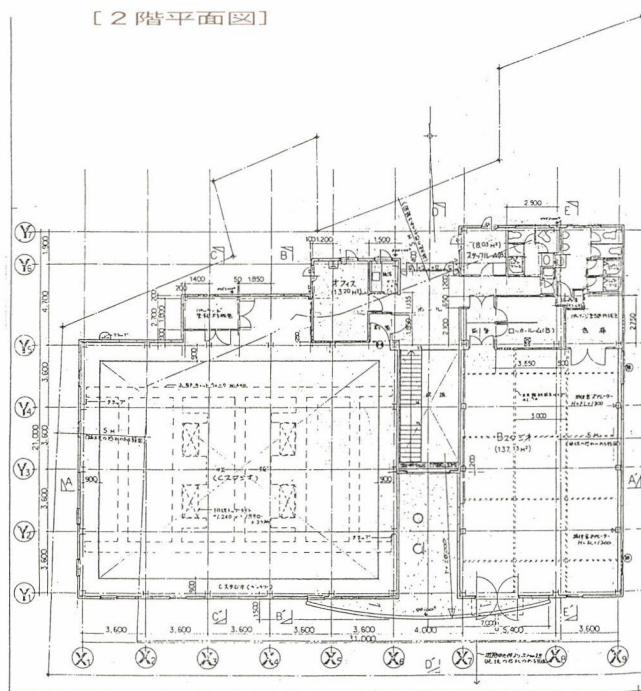
仕様：ラワン合板床
設備：各スタジオ専用ロッカールーム・スタッフルーム、
給湯室、トイレ／シャワー、コピー／ファクシミ
リ、公衆電話、飲料自動販売機、駐車場など

Outline

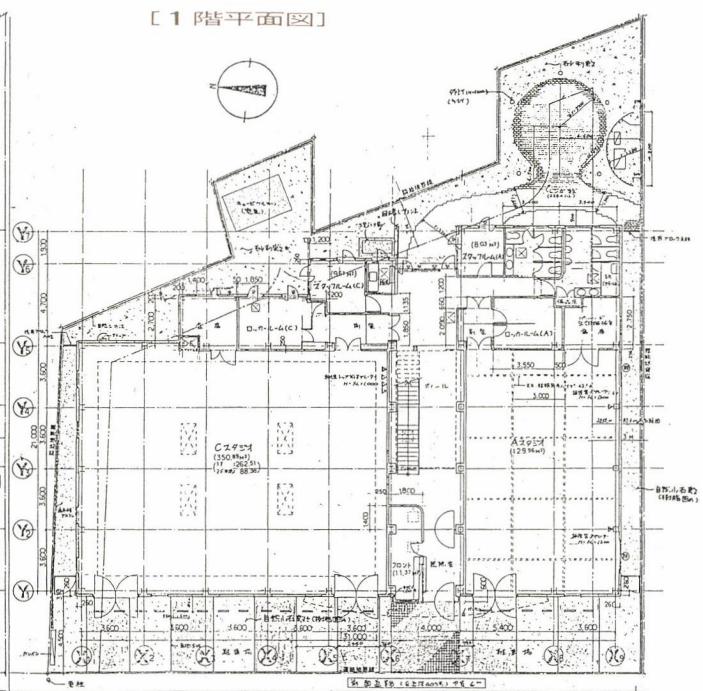
Name: MORISHITA STUDIO
Address: 3-5-6 Morishita, Koutou-ku, Tokyo
Start of Construction: July 1993
Completion: February 1994
Design: Cabinet Ren Suzuki architects
Construction: Toda Corporation
Building Site: 991.16m²
Total floor space: 941.50m²
(1F 592.23m², 2F 349.56m²)
Structure and Scale: a two-story steel-framed
building
Facilities and Equipment:
plywood flooring, a locker and staff room for each
rehearsal space, a hot water system, restrooms
and shower rooms, a copy and a facsimile
machine, pay telephones, a vending machine for
soft drinks, a parking lot, etc.



[2階平面図]



[1階平面図]





会計報告
FINANCIAL REPORT

収支計算書 1993年4月1日—1994年3月31日
Statement of Revenue, Expenses from April 1, 1993 to March 31, 1994

単位:¥

I 収入の部 REVENUE	
1. 基本財産運用収入 Investment income from endowment	236,993,708
2. 運用財産運用収入 Investment income from operating fund	179,497,221
3. 運用財産収入 Contributions	50,000,000
当期収入合計 Net Total Revenue	466,490,929
前期繰越収支差額 Balance Brought Forward	3,809,978,576
収入合計 Total Revenue	4,276,469,505
II 支出の部 EXPENSES	
1. 事業費 Program services	361,042,188
(うち助成事業/現代演劇・舞踊 Grant Program/Contemporary theatre and dance grants)	(113,250,000)
(うち助成事業/特別 Grant program/Special projects support grants)	(62,500,000)
(うち自主製作事業 Sponsorship program)	(171,015,698)
2. 管理費 General management	65,638,853
3. 固定資産取得支出 Expenses of the acquisition of fixed assets	452,430,661
4. 予備費 Reserve fund*	3,110,157
当期支出合計 Total Expenses	882,221,859
当期収支差額 FUND BALANCES	△415,730,930
次期繰越収支差額 BALANCE CARRIED FORWARD	3,394,247,646

* 予備費の決算額は森下スタジオ開館前経費
* Settlement for accounts for reserve fund include Morishita Studio

貸借対照表 1994年3月31日現在
Balance Sheet as of March 31, 1994

単位:¥

I 資産の部 ASSETS	
1. 流動資産 Current assets	
現金預金 Cash	1,128,642
未収金等 Accrued revenue	80,542,985
有価証券等 Marketable securities	3,322,276,019
流動資産合計 Total current assets	3,403,947,646
2. 固定資産 Fixed assets	
基本財産 Endowment fund	
有価証券 Marketable securities	4,500,000,000
土地 Land	2,223,464,000
基本財産合計 Total endowment fund	6,723,464,000
その他の固定資産 Other fixed assets	569,938,951
固定資産合計 Total fixed assets	7,293,402,951
資産合計 Total Assets	10,697,350,597
II 負債の部 LIABILITIES	
負債合計 Total liabilities	9,700,000
III 正味財産の部 NET ASSETS	
正味財産 Net assets	10,687,650,597
(うち基本金 Endowment fund)	(6,723,464,000)
(うち当期正味財産増加額 Increment of assets)	(△380,494,919)
負債および正味財産合計 Total Liabilities and Net Assets	10,697,350,597



申請の手引

現代演劇・舞踊助成の申請について

セゾン文化財団は、現代演劇、現代舞踊の領域における下記の活動を対象に、資金助成(助成金を交付)およびスタジオ助成(森下スタジオを貸与)への申請を受付けています。

[A] 創造環境整備

- A-1 創造環境整備活動
- A-2 コロンビア大学アートマネジメント留学

[B] 創造過程・運営

- B-1 国内劇団の年間活動
- B-2 共同創作活動

[C] 公演

- C-1 国内劇団の国内公演
- C-2 国内劇団の海外公演
- C-3 海外劇団の招聘公演

ただし、次のような活動は、助成の対象とはなりません。

- ・営利を目的とする活動
- ・特定地域の振興や姉妹都市間の交流を主な目的とする活動
- ・児童、青少年など限定された観客を対象とする活動

1995年度助成の対象となるのは、1995年6月から1996年5月までの1年間に行われる活動です。申請は、当財団の審査委員会で検討され、その後、理事会・評議員会で助成の可否が最終決定されます。募集要項配布および申請受付の開始は、1994年秋頃を予定しております。募集要項をご希望の方は、下記事務局までお問い合わせください。

問い合わせ／申請先：

財団法人セゾン文化財団 事務局
〒104 東京都中央区京橋1-6-13 アサコ京橋ビル5F
Tel:03(3535)5566 Fax:03(3535)5565

セゾン文化財団申請受付 関西窓口
〒532 大阪府大阪市淀川区西中島5-10-15
セゾンコーポレーション 関西文化担当室内
Tel:06(305)7446 Fax:06(305)9481



APPLICATION INFORMATION

for Contemporary Theatre and Dance Grants

The Saison Foundation provides grants and/or rehearsal studios (MORISHITA STUDIO) for the following activities in the field of contemporary theatre and dance:

A. Improving creative environment

- [A-1] Various activities concerning contemporary Japanese theatre and dance: research, study, publications, human resource development, conferences, symposiums, etc.
- [A-2] Study Abroad Program in Arts Administration at Teachers College, Columbia University.

B. Improving creative process

- [B-1] Administrative support for Japanese theatre and dance companies
- [B-2] Collaborative performances of Japanese and foreign artists

C. Performances

- [C-1] Performances in Japan by Japanese artists
- [C-2] Performances abroad by Japanese artists officially invited to international arts festivals
- [C-3] Performances in Japan by foreign artists appearing in Japan for the first time

Activities below are not eligible for funding:

- Non-professional activities
- Profit or commercial based activities
- Activities intended for development of specific areas, or for friendship only among limited groups of people
- Performances intended for specific audience such as children, or juniors and teenagers, i.e. with a primarily educational focus

Grants for year 1995 will be provided for the projects scheduled to take place sometime between June 1, 1995 to May 31, 1996. Application forms will be distributed in fall 1994. All applications received by the Saison Foundation will be reviewed by the Foundation's review committee. The final decision will be made at the meeting of the Board of Directors and the Board of Trustees.

Those who would like further information, please make inquiries to:

THE SAISON FOUNDATION

1-6-13 Kyobashi, Chuo-ku, Tokyo 104 Japan
TEL: 03(3535)5566 FAX: 03(3535)5565

Applications are also accepted at The Kansai office

Saison Corporation, Cultural Affairs Bureau, KANSAI office
5-10-15 Nishinakajima, Yodogawa-ku, Osaka-shi, Osaka 532
TEL: 06(305)7446 FAX: 06(305)9481



役員・評議員

1993年6月1日現在

理事長

堤 清二

セゾンコーポレーション会長

川上 浩

ヤマハリゾート会長

常務理事

生野 重夫

セゾン生命保険会長

八木 忠栄

セゾンコーポレーション文化部長

高橋 昌也

銀座セゾン劇場芸術総監督

高橋 照明

西洋環境開発社長

高丘 季昭

西友会長

理事

石川 六郎

鹿島会長

羽倉 信也

第一勵業銀行相談役

河竹 登志夫

共立女子大学文芸学部教授、演劇学

高丘 季昭

西友会長

永井 道雄

国際連合大学学長特別顧問

山崎 富治

山種証券相談役

木田 宏

第二国立劇場運営財団理事長

白洲 正子

著述業

平岩 外四

東京電力会長

本野 盛幸

野村証券常任顧問

園 伊玖磨

作曲家

中原 佑介

美術評論家

中川 錠之助

舞踊評論家

植木 浩

東京国立近代美術館館長

野村 喬

演劇評論家

江頭 啓輔

大沢商會社長

小田島 雄志

東京芸術劇場館長、文京女子短期大学教授

沖 正一郎

ファミリーマート相談役

山口 勝弘

神戸芸術工科大学教授、メディア・アーティスト

山崎 正和

大阪大学文学部教授、評論家、劇作家

小池 一子

武蔵野美術大学造形学部教授

近藤 道生

博報堂代表取締役会長

阿部 良雄

上智大学文学部教授、仏文学者

荒井 豊

西洋環境開発会長

朝倉 振

舞台テレビ美術家協会理事、舞台美術家

佐野 文一郎

東京国立博物館館長

三枝 佐枝子

商品科学研究所所長

三枝 成彰

作曲家

綱村 和夫

西友副会長

紀国 憲一

セゾン現代美術館館長

水落 漩

演劇評論家

宮本 保孝

全国信用金庫連合会理事長

監事

原後 山治

弁護士

堤 麻子

中瀬 宏通

中央新光監査法人代表社員、公認会計士

評議員

一柳 慧

作曲家、ピアニスト

岩田 勝

ピサ社長

生野 重夫

セゾン生命保険会長

伊夫伎 一雄

三菱銀行会長

石井 ふく子

日本演劇協会理事、演劇・テレビプロデューサー

西村 恭子

西洋環境開発文化担当顧問

遠山 一行

音楽評論家

**BOARD OF DIRECTORS
AND
BOARD OF TRUSTEES**
as of June 1, 1993

CHAIRMAN:

Seiji Tsutsumi

Chairman, The Saison Corporation

MANAGING DIRECTORS:

Shigeo Ikuno

Chairman, Saison Life Insurance Co., Ltd.

Chuei Yagi

Director, Cultural Section, The Saison Corporation

DIRECTORS:

Rokuro Ishikawa

Chairman of the Board, Kashima Co.

Nobuya Hagura

Senior Adviser Former President, The Dai-ichi Kangyo Bank, Ltd.

Toshio Kawatake

Professor, Kyoritsu Women's University

Sueaki Takaoka

Chairman, The Seiyu, Ltd.

Michio Nagai

Senior Adviser to the Rector, The United Nations University

Tomiji Yamazaki

Adviser, Yamatane Securities Co., Ltd.

Hiroshi Kida

President, The New National Theatre

Masako Shirasu

Novelist / Essayist

Gaishi Hiraiwa

Chairman, The Tokyo Electric Power Co., Inc.

Moriyuki Motono

Adviser to the Board, The Nomura Securities Co., Ltd.

AUDITORS:

Sanji Harago

Attorney

Asako Tsutsumi

Hiromichi Nakase

Managing Partner, Chuo Audit Co., Certified Public Accountant

BOARD OF TRUSTEES:

Toshi Ichiyanagi

Composer / Pianist

Masaru Iwata

President, Pisa Co., Ltd.

Shigeo Ikuno

Chairman, Saison Life Insurance Co., Ltd.

Kazuo Ibuki

Chairman, The Mitsubishi Bank, Ltd.

Fukuko Ishii

Director, Japan Theatre Association

Yasuko Nishimura

Adviser, The Seiyu Corporation

Kazuyuki Toyama

Music Critic

Hiroshi Kawakami

Chairman, Yamaha Resort Co., Ltd.

Mikio Kawaguchi

President, Japan Broadcasting Corporation

Masaya Takahashi

Artistic Director, Ginza Saison Theatre

Hiroaki Takahashi

President, The Seiyu Corporation

Ikuma Dan

Composer

Yusuke Nakahara

Art Critic

Einosuke Nakagawa

Dance Critic

Hiroshi Ueki

Director, The National Museum of Modern Art, Tokyo

Takashi Nomura

Theatre Critic

Keisuke Egashira

President, J. Osawa & Co., Ltd.

Yushi Odashima

Director-General, Tokyo Metropolitan Art Space

Shoichiro Oki

Senior Corporate Adviser, Family Mart Co., Ltd.

Katsuhiro Yamaguchi

Professor, Kobe Design University/ Media Artist

Masakazu Yamazaki

Professor, Osaka University, Faculty of Literature / Playwright

Kazuko Koike

Professor, Musashino Art University

Michitaka Kondo

Chairman of the Board, Hakuhodo Inc.

Yoshio Abe

Professor, Sophia University, Faculty of Literature

Minoru Arai

Chairman, The Seiyu Corporation

Setsu Asakura

Scenographer

Bunichiro Sano

Director-General, Tokyo National Museum

Saeko Saigusa

President, Consumer-Goods Research Institute

Shigeaki Saegusa

Composer

Kazuo Kinumura

Vice Chairman, The Seiyu, Ltd.

Ken'ichi Kinokuni

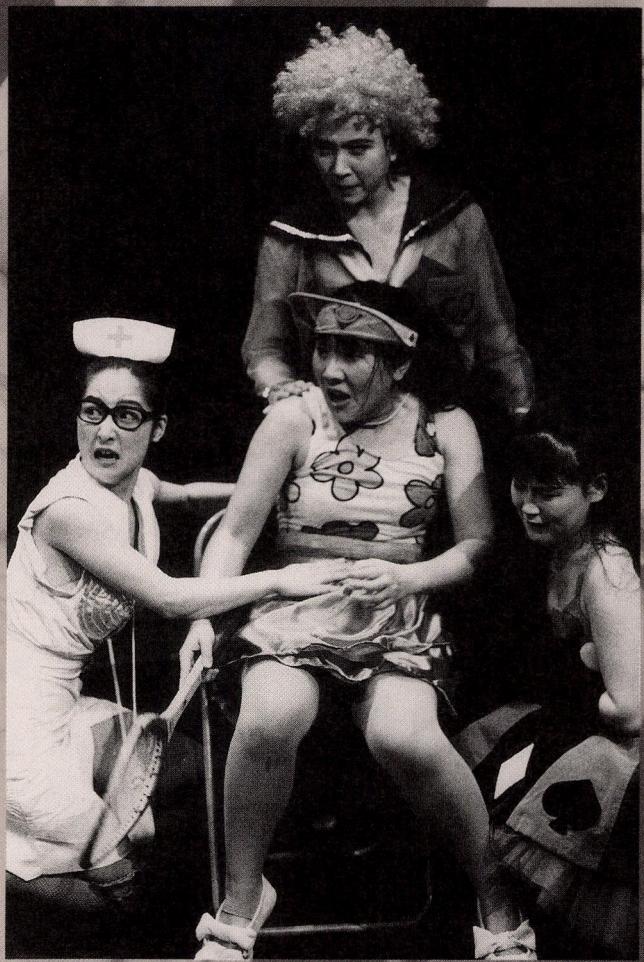
Director, Sezon Museum of Modern Art

Kiyoshi Mizoochi

Theatre Critic

Yasutaka Miyamoto

President, The Zenshinen Bank



SHINJUKU RYOZANPAKU "Itoshi no Media", photo by Katsu Miyauchi

1993年

4月13日 1993年度審査委員会
 4月30日 森下スタジオ建築確認申請
 5月19日 第7回理事会
 評議員選出の件
 1992年度事業及び収支決算報告の件
 1993年度事業計画及び収支予算の件
 第7回評議員会
 役員選出の件
 1992年度事業及び収支決算報告の件
 1993年度事業計画及び収支予算の件
 6月3日 森下スタジオ地鎮祭／着工
 6月7日 助成決定通知面接開始
 6月14日 文化庁に1993年度事業報告書及び1994年度事業計画書提出
 9月23日～25日 ハケ岳高原音楽祭「秋の歌」
 9月23日～10月6日 さっぽろ映像セミナー
 10月15日 1994年度《現代演劇・舞踊助成》募集開始
 10月28日 高萩宏アートマネジメント留学報告会
 11月6日 日本映画鑑賞会'93(シンガポール)
 12月24日 1994年度スタジオ助成申請締切

1994年

 1月28日 1994年度スタジオ助成審査委員会
 2月28日 1994年度資金助成申請締切
 森下スタジオ竣工、引渡
 3月4日 森下スタジオ竣工式
 3月11日～4月7日 ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー公演「冬物語」

1993

Apr. 13 Review committee meeting
 Apr. 30 Application submitted to Koto city office in Tokyo for construction of the Morishita Studio
 May 19 7th Board of Directors meeting
 agenda - selection of Board of Trustees members, report on 1992 activity and settlement of accounts, discussion and resolution on 1993 planned activity and proposed budget
 7th Board of Trustees meeting
 agenda - selection of Board of Directors members and Auditors, report on 1992 activity and settlement of accounts, discussion on 1993 planned activity and budget
 Jun. 3 A ceremony of laying the cornerstone of the Morishita Studio start of the Morishita Studio construction
 Jun. 7 Start of grantee interviews
 Jun. 14 Report on activity to Cultural Affairs Agency
 Sep. 23～25 Yatsugatake Music Festival '93 "Autumn Songs"
 Sep. 23～Oct. 6 "Sapporo Eizo Seminar"
 Oct. 15 Application period begins for 1994 Contemporary Theatre and Dance Grants
 Oct. 28 A lecture session by Mr. Hiroshi Takahagi, a 1992 grantee, on arts management
 Nov. 6～9 "Japanese Film Shows '93" in Singapore
 Dec. 24 Deadline for applications for 1994 Morishita Studio Rental Support

1994

 Jan. 28 Review committee meeting (for Studio Rental Support)
 Feb. 28 Deadline for 1994 financial grant completion of the Morishita Studio
 Mar. 4 Morishita Studio completion ceremony
 Mar. 11～Apr. 7 Presentaion of "The Winter's Tale"

事務局

事務局長
片山正夫

事業担当
久野敦子
星野法昭
稻石奈津子
河野朋子

管理担当
松本美知子

1993年度 事業報告書

1994年7月発行

財団法人セゾン文化財団
〒104
東京都中央区京橋1-6-13
アサコ京橋ビル5F
TEL:03(3535)5566
FAX:03(3535)5565

協力 アジアン・カルチュラル・カウンシル

印刷 株式会社アポロ社

SAISON FOUNDATION STAFF

Secretary-General
Masao Katayama

Program Staff
Atsuko Hisano (Program Officer)
Noriaki Hoshino (Program Officer)
Natsuko Inaishi (Program Assistant)
Tomoko Kono (Program Assistant)

Administrative Staff
Michiko Matsumoto (Fiscal Manager)

ANNUAL REPORT 1993

July 1994

THE SAISON FOUNDATION
1-6-13 Kyobashi, Chuo-ku, Tokyo 104 Japan
TEL:03 (3535) 5566
FAX:03 (3535) 5565

Special thanks to: Asian Cultural Council

Printing: Apollo-sha Co., Ltd.

